

03.『エルフさんに乳首をいじられながら...』

【とある深い森の中で...】

旅人様。

改めて、先日は危ないところを救っていただき、本当にありがとうございました。

外からやってきた魔のものを、無事に退けられたのは...

ひとえにあなた様のおかげです。

この森は...わたくしたちの、すべてなのです。

もしあのとき偶然、旅人様が現れなかったらと、思うと...

い、いまも...体が...震、えて...

...あらゆる命に力を与え、決して老いることのないわれわれの血には...

数えきれぬほどの悲劇が、流れています。

わずかに逃げ延びた先祖たちは、外の世界と切り離された、この森へとたどり着き...

こうして今にいたるまで、ひっそりと隠れて生きてきたのです。

父も母も...人間という種族を、ひどく嫌っておりました。

決して心を許してはならないと、幼いころより聞かされてきました。

けれど...けれど旅人様が、言い伝えに聞く、あの恐ろしい人間だなどと...

わたくしにはとても、信じられなかったのです。

本当はあなた様のこと...恐れ、憎み、拒絶するべきだったのかもしれませんが。

心など開いては、いけなかったのかもしれませんが。

だけどわたくしには...どうしてもそれが、できなかった。

あなた様の...不器用だけれど、暖かい心。

こもれびのような、優しい笑顔。

それを、見てしまったから。

そのためならば、この身すべてを捧げても構わない...

そう、思ってしまったのです...

...ごめんなさい！ なんだか暗い話を――。

...旅人様？

抱きしめて、くださるのですか...？

...ふふっ。本当に、変わったお方。

あれだけの傷を負われたあとで、わたくしなどのことを、おもんばかってくださるなんて。

泣きたいほどに苦しかったのは、あなた様のほうでございましょうに...

はあ...ん...

人間の体温というのは...わたくしたちよりも少しばかり、高いのでしょうか。

温かい、ですね...。男の人の、たくましいお体...

すう...はあ...

旅人様の、匂い...

こうして耳をすましていると、心臓の鼓動が伝わってきます。

どくん。どくん...って。

あなた様がいまここに、確かに存在している証拠...

このままずっと、こうしていきたい...

っ...

【腹がごぼ、と鳴るかすかな音】

えへへ...いまさらのことではありますが、やっぱり、おもはゆいですね...

伝わりましたか？ わたくしの腹が、動く音。

どうやらまた...降りてきたようです。

よろしい...ですか？

では、このまま...させていただきますね...？

んっ...

【控えめなおならの音】（05 分 21 秒～）

んふ...

どうぞ...わたくしの匂いを、感じて...？

すう...はあ...

不思議な匂いがいたしますか？

頭の奥がしびれるような、体が熱くなるような...

ふふっ...これを申し上げるのは、少々おもはゆいなのですが...

この儀式の前の晩、巫女は『ヒメガクレの実』を食べるのが、古くからの慣わしなのです。

『ヒメガクレの実』...ご存知ありませんか？

燃えるようにからく、とろけるように甘い...とても希少で、小さな木の実。

ひとくち舐めれば、つま先まで温まり...

そのかわり、それを口にした次の日は、殿方と一緒に過ごせない。

だから...ヒメガクレ。

昨晚いただいたソラムメのスープには、それが溶かしてありました。

ふふ、旅人様。わたくしのお腹に、手を当ててみて...？

わかりますか？わたくしのおへその、下のあたり。

かすかにふくれて、張りつめているの。

『ヒメガクレの実』を食べた次の日はね...？

...おならが止まらなくなるんです。

えへへ...こうして口にしてみると、やっぱり気恥ずかしいですね？

『おなら』...

ふふ、そうですよ...？

エルフにだって、お腹の調子が優れない日はあるし...

そんな朝のおならは...とってもとっても、恥ずかしい匂いなんです。

...もっと、欲しいですか？

わたくしのくさくて恥ずかしい...お・な・ら♡

ふふっ、よろしいですよ...。

いま、この場所において、この身はあなた様のものなのですから...♡

...やっ、あんっ、旅人様っ...♡

だめ...そんな、いまお腹さすたら...おっきいの、出ちゃ...ん...！

【勢いよくおならが放たれる大きな音】（08分34秒～）

やだ、ごめんなさい...わたくし、はしたない音....。

...もう、旅人様ったら。仕返しです...♡

ふふっ...。うっ...て声が、出ましたね？

感じますか？ここ。旅人様のかわいい、小さな乳首...♡

こちょこちょ...ふふっ...♡

こんなの、初めてですか...？

今はヒメガクレの香りに当てられて、お体が敏感になっているから...。

こうやって...くりくり...♡

ふふ...指先でつまむように、はじくように...こちょ、こちょ...♡

気持ちいいですか？かわいい声が、漏れちゃってますよ...？

くりくり...こちょこちょ...♡

んっ...。

【からかうようなすかし屁の音】（10分00秒～）

んふ...。

えへへ...このまま続けたら、どうなっちゃいますか？

このまま、わたくしのおなら、すーはーってしながら...

両方の乳首、同時にくりくりされ続けたら...どうなっちゃいますか...？

くりくり...くりくり...♡

ふふっ...。

くり、くり...♡

ああ...旅人様、すっごく熱い...♡

切なそうに、はあはあってして...いとおしい...♡